



はびきのプラスチックごみゼロ宣言

プラスチックは、安価で使いやすいことから、近年急速に普及し、現在、私たちの生活は大きく依存したものとなっています。一方、不用意にごみとして捨てられたレジ袋やペットボトルなどのプラスチックごみが、近年、海洋環境や生物に深刻な影響を与え、地球規模で問題となっています。

羽曳野市では、これまで石川クリーン作戦や町会等による水路清掃活動を行い、環境保全に取り組んできたところです。今後は、市民に身近な問題として考えていただける効果的な啓発を行うとともに、清掃活動やマイバック・マイボトル運動など自ら率先して取り組みを行うことをここに宣言します。

令和元年6月18日

羽曳野市長 北川 嗣雄